

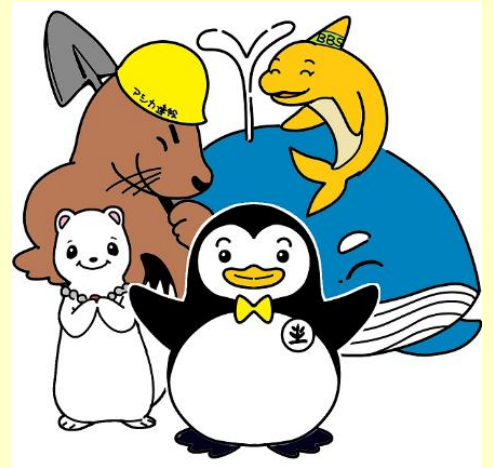
法務省主催 第76回

“社会を明るくする運動”

作文コンテスト

さくひんぼしゅうちゅう

作品募集中!!



“社会を明るくする運動”ってなに？

「犯罪や非行などの悪いことをした人の立ち直りについてみんなで考え、犯罪や非行などの悪いことが起きない安全で安心な地域社会を作ろう」という運動です。

更生保護のはじまり

かわむらさきょういちろうものがたり
「川村橋一郎物語」

たちなおり ひつよう
～立ち直りに必要なものってなんだろう??～



かわむらさきょういちろう 川村橋一郎
ごさく 吾作

①明治時代のこと。何度
も犯罪を繰り返した吾作
は、刑務所の中で川村
副所長の温かく心あ
る処遇に心を動かさ
れ、これまでの行いを
反省して心を入れか
え、刑務所を出ました。

②二度と犯罪はしないと強く
誓った吾作。
しかし、家に帰ってみる
と・・・
父母はすでに亡くなり、妻は
再婚して新しい家族と仲良
く暮らしていました。



おまえがいると
迷惑だ!!
二度と来るな!



③家族のもとに帰る
ことができなくなっ
た吾作は、知り合い
を頼りましたが、み
んなから断られてし
まい、吾作の帰る
場所はどこにもあり
ませんでした。

④以前の吾作だったら、やけにな
って悪さをしていたことでしょ
う。しかし、吾作には、新しい
自分になると誓った川村副所長
との約束を破ることはできません
でした。

居場所を失い、社会で生きていくことはできない
と思った吾作は、自ら命を絶ってしまいました。



(作文コンテストの問い合わせ先)

〒910-0019 福井市春山1-1-54 10階 福井保護観察所内
第76回“社会を明るくする運動”福井県推進委員会事務局
担当：鈴木、秋田 TEL：0776-22-2858

さくばん おうぼほうぼう
作文の応募方法は、
裏をみてね。



さくぶん おうぼほうほう 作文の応募方法



Q ^{だれ} ^{おうぼ} ^{しょうがくせい} ^{ちゅうがくせい} **誰が応募できるの？**
→ **小学生・中学生のみなさん。**



Q ^{さくぶん} **作文のテーマは？**
→ 「家の中や学校の中で実際に体験したことをもとに、犯罪や非行などの悪いことが起きない地域社会づくりや、犯罪や非行などの悪いことをした人の立ち直りについて考えたことや感じたこと」
について書いてください。

Q ^か **どのくらい書いたらいいの？**
→ **400字の原稿用紙に3～5枚くらい。**
^{がっこうめい} ^{がくねん} ^{しめい} ^{わす} ^か
学校名、学年、氏名（ふりがな）も忘れずに書いてください。



Q ^{おうぼ} **いつまでに応募したらいいの？**
→ **令和8年8月ころまでに、学校の先生に提出してください。**
※ ^{がっこう} ^{ていしゅつ} ^ひ ^{せんせい} ^{かくにん}
学校によって、提出する日がちがいますので、先生によく確認して



ください。

^{ゆうしゅうさくひん} ^{しめい}
優秀作品については、氏名や
^{さくひんないよう} ^{こうひょう}
作品内容が公表されます。
^{また} ^{さじつ} ^{ひょうしょう} ^{おこな}
また、後日、表彰を行います。

^{はんざい} ^{ひこう} ^{しゃかい}
犯罪や非行のない社会をつくるためには

どうしたらいいのだろう。

^{わる} ^{ひと} ^{おな}
悪いことをした人が同じことをくりかえさないためには、

どうすればいいのかな？？

わたしたちにも、なにかできることはないかな？？

^{たいけん} ^き ^{かんが}
みんなが体験して気づいたことや考えたことを

^き
聞かせてほしいな。

